

# 跡見学園女子大学 学報



**第**51回学部卒業式・第13回大学院修了式は、3月18日(月)に文京シビック大ホールにて執り行われ、学部卒業生888名、大学院修了生19名が、自信に満ちた笑顔で本学を巣立っていきました。

4月3日(水)には第55回入学式が新座キャンパスにて行われ、学部新生1,246名、編入学生5名、大学院修士課程1年生12名、計1,263名を新たに迎えました。卒業生も新入生も、それぞれが選んだ道の「第一歩」が始まりました。大学として可能な限りのサポートをしたいと思えます。

5月には、グリーンホール(学生食堂棟)の2階ラウンジがリノベーションにより生まれ変わりました。大学での「リビング」として活用していただければと思います。

また、事務組織についても、学生サポート、地域交流、広報、IRについて、この4月より新たな組織を編成し、スタッフとしてそれぞれの専門家を充てることとしました。今後の取り組み成果をご期待ください。

## 記事内容

○学長挨拶、組織図、役職者一覧 .....	2
○学生サポートセンター長挨拶 ○広報室長挨拶 .....	3
○IR・大学資料室長挨拶 ○地域交流センター長挨拶 .....	4
○跡見花躰記念奨学生 表彰 .....	5
○国際交流活動の紹介 .....	6
○留学の記 ○名誉教授のご紹介 ○大学を離れた方々 .....	7
○2019年度新任教職員 .....	8~9
○ゼミ紹介 .....	10
○2018年度 就職活動総括と今後 .....	11
○『学び』×『憩い』が融合した滞在型 commons が新座キャンパスに誕生！	
○保護者説明会報告 ○文学部・図書館合同企画シンポジウム .....	12
○学生会情報 ○CLUB NOW ○紫祭のご案内 .....	13
○平成31年度入学試験を振り返って ○オープンキャンパスのご案内 .....	14
○2020年度入学試験日程 .....	15
○行事予定 ○科目等履修生についてのご案内 ○資料館コレクション	
○2019年度 心理教育相談所講習会 .....	16

## 学長挨拶

## 新入生へのメッセージ

## 「自らの意志で人生を切り拓くために」

跡見学園女子大学は、今年度、1,263名の新入生を迎えることになりました。皆さんを迎えることは、私たち教職員にとっても大きな喜びです。建学の理念でもある「自律し自立した女性」の育成に向けたメッセージを贈りたいと思います。

## 1) 学校に行けない子供達

皆さんの中には、大学で学ぶということをごく普通のことであるとか、当然と思っている人がいるかもしれませんが、しかし、日本から世界に目を転じると、学びたくても学校に行けない多くの子供達がいます。アジアやアフリカ諸国の一部では、今日でも子供が労働力として生活を支える必要から、学校に行く機会を失ってしまうことも珍しくありません。

## 2) 貧困の連鎖を断つために

学校に行けないということは、社会生活に不可欠な「読み、書き、計算」ができないまま、成人になってしまうということになります。その人は、社会の最底辺の仕事に就くしか方法はありません。そうすると、またその人の子供は貧しさ故に学校に行けず、貧困が再生産されるという問題が生じます。

ミャンマーの寺子屋では、仏教寺院が学校に行けない子供達を全国規模で受け入れて教育しています。ミャンマーは1988年の軍事政権の成立以来、経済制裁を受けて経済は疲弊し、一時期世界の最貧国の一つにあげられるまでになってしまいました。しかし、識字率では、イラン、ブラジル、エジプト、そしてペルーよりはるかに上位にあることに驚く人がいるかもしれません。この高い識字率の秘密は、



全国に存在している仏教寺院による寺子屋制度の存在なくしては理解できないと思います。この制度がミャンマー社会の安定を支え、貧しくとも自らの意志で人生を切り拓く可能性を与えています。



## 3) 一歩踏み出すと別の世界が見える

皆さんが大学で学ぶことができる、それは両親や多くの人たちの支えによって、初めて可能になったにすぎません。アジアやアフリカに行き、学校に行けない子供達に接すれば、自分がどれだけ恵まれた存在であるかについて気付くはずで、「何をすべきなのか」「何ができるだろうか」という問いも自然と出てくのではないのでしょうか。

人と人との出会いは偶然のように見えますが、それは偶然ではありません。自分が大切にしていたものが何かのきっかけで触発され、まるで見えない糸で導かれるような形で出会った結果にすぎません。一歩踏み出したところから他者との関係や自分との対話が始まります。人との出会いが自分を変え、自らの意志で人生を切り拓いていくことに繋がっていくのではないのでしょうか。

## 4) 真の教養とは

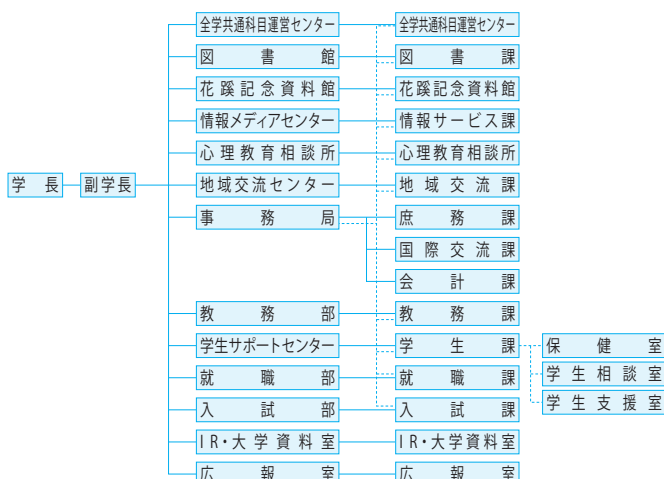
教養とは、いろいろなことを広く知っているということではありません。真の教養とは、「自分を見つめるもう一人の自分を自らの内に持つ」ということです。日本文化をよく理解し凛とした美しさを持ち「自律し自立した女性」を目指して、これからの学生生活をスタートさせてください。皆さんのこれからの充実した学生生活を期待しております。



学長 笠原 清志

## 事務組織が変更になりました

この4月から「学生サポートセンター」、「広報室」、「IR・大学資料室」、「地域交流センター」を新設いたしました。広範化する学内業務を細分化させることで、円滑な業務の遂行やきめ細やかな対応をめざします。



## 役職者 一覧 (2019年4月1日現在)

● 学 長	笠原 清志
● 副学長	神山 伸弘
● 副学長・学生サポートセンター長	曾田 修司
● 文学部長・人文科学研究科長	泉 雅博
● マネジメント学部長・マネジメント研究科長	宮崎 正浩
● 観光コミュニティ学部長	霧 理恵子
● 心理学部長	野島 一彦
● 全学共通科目運営センター長	鷹 咲子
● 図書館長	矢島 新
● 花躰記念資料館長	村田 宏
● 情報メディアセンター長	伊藤 穰
● 心理教育相談所長	松崎 小み子
● 地域交流センター長	土居 洋平
● 事務局長	詫磨 学
● 教務部長	阿部 洋子
● 就職部長	村上 雅巳
● 入試部長	中島 伸次
● IR・大学資料室長	笠原 清志
● 広報室長	富川 淳子

## 学生サポートセンターの発足にあたって

副学長 学生サポートセンター長 曾田 修司

この4月から、学内の組織改革によって、従来の学生部と保健センターとが統合され、新しく学生サポートセンターが発足しました。

学生サポートセンターの役割は、学生の皆さんの学生生活が充実したものになるように、学修環境や大学での生活環境を整えたり、皆さんからの相談に乗ったりすることです。

対象となるのは、学生生活に関わること全般です。何か困ったこと、わからないことがあれば、気軽に学生課のスタッフに相談してください。保健室と学生相談室には、校医のお医者さんやカウンセラーの先生、保健師さんがいて、心身の健康上の心配がある場合には、いつでも相談できるようになっています。学生生活のことで、知りたいことや心配事があったら、まずは学生サポートセンターを訪ねて相談してください。

また、今年から新しく学生支援室ができました。学生支援室では、障害のある学生の皆さんに対して、大学での学修や学生生活の上で必要となる支援を、専門性を持ったスタッフを中心に学内の各部署と連携を取りながら支援していきます。ありがたいことに、この4月以降、20人を超える学生が新たにボランティア登録をしてくれて、学生支援室を拠点に日常的なサポートを担ってくれています。

実際に、今年からは、視覚障害を持つ学生や、日常的に車椅子を利用している学生が、皆さんと一緒に新座キャンパスで学んでいます。学内でその人たちを見かけたら、他の人たちに対するのと同じように接していただいて、何か支援が必要だと思われることがあったら、あるいは、本人から手助けを頼まれたら、それに対して、かんたんなお手伝いをしてもらえと、支援を受ける学生にとってみると非常に嬉しいと思います。

障害というのは、障害を持つ人本人が日常生活において不自由をするということでもありますが、その人たちが社会と関わろうとするときに、周りの人たちになかなか受け入れてもらえない、というところで問題が出てくるものです。それは、世の中のしくみが、社会の中で多数を占める人たちの都合に合わせてつくられてしまっているからです。

ですが、たとえそうではあっても、少しの工夫があれば、視覚障害の人も、聴覚障害の人も、肢体不自由の人も、発達障害や精神が不安定な人も、ずっと生活しやすい状況を作りだ

すことが可能です。これからの時代は、大学での学びについても、障害のある人たちが学ぶことのできる環境を整えることが求められています。

繰り返しになりますが、障害というのは、障害のある人の側にだけ問題（原因）があるのではなくて、障害者を排除してしまうようなしくみをつくってしまっている社会の側にごそ問題（原因）があるのだ、と考えることが可能です。こういう考え方のことを、学問的には「障害の社会モデル」と言います。

**障害のある人を手助けすることは、障害のある人とともに暮らす社会をつくるということです。**

この春に引退を発表したイチロー選手が記者会見の最後で、アメリカのメジャーリーグに入って、アメリカでは外国人の立場ですから、「外国人になって初めて人の心を慮ったり、人の痛みを想像したり(することで)、今までになかった自分が現れた」と話していました。「今までになかった自分が現れた」という表現はとても素敵で、素晴らしい言葉だと思います。

外国人であることと、障害のある人とは、特定の社会の中での少数派であって、多数派の人たちに仲間として認めもらうことが難しいという点で共通の立場にあります。

皆さんには、ぜひ、少数派の、困難な立場にある人たちのことを思いやれる人になってほしいと思います。人は、いろいろな場合に弱者になります。病気になるかもしれませんし、経済的に困窮するかもしれません。皆さんの身の回りではこれまでそのような経験を自覚する機会は少なかったかもしれませんが、生まれた場所や言語や文化の違いによって、ある社会の中で少数派として生きなければならないことがあるかも知れません。

相手の立場を想像し、理解しようとすることは、手助けをする側の人間的な成長にもつながります。そして、少数者に手を差し伸べようとする社会は、多くの人にとって生きやすい社会となります。

皆さんが、大学の4年間で、自分のことを見つめるとともに、他の人たちや社会のことを、ある程度の余裕をもって観察し、積極的に他者と関わることができるよう学生生活を送っていただくことを期待しています。

## 広報室の新設とこれから

広報室長 富川 淳子

「跡見学園女子大学は、素晴らしい伝統と教育の営みがあった。しかし、それらが点で存在し、線になっていなかった。線になっていないから面として展開できず、社会に十分発信できないできた」一とは笠原学長が就任以来、繰り返し教職員の前で語ってきた「跡見の課題」です。広報室はこのいくつもの点を線をつなぎ、さらにその線を面に広げる役割を担う部署として2019年4月にスタートしました。教員と職員各1名ずつ計2名の小さな所帯ですが、「跡見ブランドの強化」という大きな目標達成を目指し、すでに走り始めています。

ただ新設部署のため、踏襲すべき手本がありません。それゆえ戸惑いも多くありますが、これは前例に縛られることなく、新しい挑戦ができる可能性にあふれている状況だともいえます。この恵まれた環境を最大限に生かし、柔軟性をもって着実に的確に、さらにスピード感を大切にしながら跡見のブランディングを進めていく所存です。

その第1歩目として、5月から「跡見の魅力をもっと言葉やメッセージで伝えるべきか」、「跡見の目指すべき目標を数値で表すとしたらどう表現するか」などを考え、大学執行部に提案することを目的とする「広報プロジェクトチーム」を発足させました。マーケティング・広報を専門とする教員や専門分野が異なる30代の教員2名と入試課のほか年齢層も所属部署も様々な職員3名、そして学外のオブザーバーも加え

た9名のメンバーが3か月間、跡見のブランディングについて討議を重ねていく予定です。学制が制定されて3年目の明治8年(1872)、まだ女子の小学校の就学率が2割にも満たず、女子に近代学校教育は無用という教育観が根深くあった時代に、宗教色のない日本初の女学校を開校した跡見花蔭の功績や先進性をもっと広く社会に認識してもらうためにはどうしたらいいのか。「自律し、自立した女性を育てる」という跡見が誇る教育を具体的に伝えるためにはどんな例を挙げるべきなのか。ブランド強化のために欠かせない学生たちの「跡見に入学してよかった」という誇りを保つためにどんなことをアピールするのが効果的なのか。以上のような問いの解答案に加え、大学案内のような紙媒体、交通広告、ホームページやSNSなど情報発信方法の選択も含む広告戦略に関しても広報プロジェクトチームで大学執行部に提案する計画です。

広報室がスタートして間もない時期に発足した前例のない広報プロジェクトチームが提案するブランディング案や広告戦略案はこれまでにないような斬新でしかも的確なものになると信じております。なるべく早い時期に跡見学園女子大学の魅力や主義主張を皆様に響く言葉で発信するためには、学内外からのご意見やアドバイスも必要です。どうか前例に囚われずに、新生広報室へご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 大学資料室から、IR・大学資料室へ

IR・大学資料室長 笠原 清志

IR (Institutional Research)・大学資料室は、2019年4月1日より教育の質を高め、社会から求められるニーズに的確に対応していくため、教育課程の充実発展を制度的に保障することを目的に既存の大学資料室を発展させる形で設立されました。本学は、建学の精神を受け継ぎつつ順調に発展し、今日では、4学部8学科、そして2大学院研究科を擁する大学となりました。しかし、大学は社会のニーズに的確に対応するため、今まで以上に社会に対して、開かれた存在となり、地域・自治体、企業との連携を強化する必要があります。そのためには、大学が信頼され支援を受けるにふさわしいガバナンスの強化に取り組み、より強固な経営基盤に支えられた大学づくりを進めていくことが求められています。そのため

には、1) 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、2) 教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、3) 入学者の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）の三つの方針に照らした教育課程を実施し、その結果を教育プログラムの改善・進化につなげるという改革のPDCAサイクルが回る構造を定着させることが重要です。

IR・大学資料室は、社会から信頼され支援を受けるにふさわしい大学づくりのため、建学の理念をベースとする教養教育、時代の要請に応えるグローバル教育、そして学生の夢を支えるキャリア教育を推進するための教育課程の充実発展を支援するため、今後、活動して参ります。

## 地域交流活動は新たなステージに — 地域交流センターの組織体制が拡充されました —

地域交流センター長 土居 洋平

今年4月、地域交流センターの組織体制が拡充されました。これまでは、事務局庶務課の中の組織として位置づけられてきた地域交流センターですが、この4月から教学組織の一つとして拡充改組され、新たに地域交流センター運営委員会や地域交流課が設置されたほか、センター担当の教員が新規に採用されました。新年度は、運営委員会が全学的な地域交流のあり方を検討しながら、地域交流課を軸に、本学の地域交流活動を更に展開していきたいと考えています。そのためにも、地域交流センター運営委員会では、まずは本学で行われている地域交流活動の全貌を把握すべく、教員への活動状況の質問紙調査を実施しております。既に回答が集まりつつありますが、本学各教員の専門性を活かした様々な活動が展開していることが判明しつつあります。今後は、下記の表に示したこれまで実施してきた取組みだけでなく、活動の点から線、線から面的展開を目指して、各活動の連携の可能性の検討やその実現に向けた支援などを実施していきたいと考えています。

また、センター発案での新しいプロジェクトの実施も検討しています。既に、文京区からの委託で一般公開し

ている菊坂跡見塾（旧 伊勢屋質店）の展示物の見直し作業を始めているほか、文京区内で地域や他大学と連携した取組みの可能性を検討しています。また、新座キャンパス付近の自治体と連携した新たな取組みを実施することも検討しています。更に、各種連携協定を締結している自治体における活動への様々な形での支援、また、東日本大震災の被災地である福島県をフィールドにした新たな活動の実施なども検討しています。

ただし、組織が拡充されたとはいえ、地域交流センターで全ての地域交流関連の取組みを担うことはできませんし、元々そのようなことが想定されているわけでもありません。学内で多々行われている地域交流活動を下支えし、活動間の連携を深め、本学の地域交流活動を面的に展開する軸として調整や支援をしていくことが、地域交流センターの主たるミッションであると考えています。学生が実践的に学べる場をさらに拡げるため、また、本学の地域社会への貢献がさらに深化すべく、独自活動の企画実施はもちろん、各活動の支援や調整を進めていきたいと考えています。

昨年度の主な活動（※ 今年度も同様の活動が予定されているもの）

開催日	活動名称	内容
通年開催	旧伊勢屋質店の一般開放	文京区指定有形文化財である本郷の樋口一葉ゆかりの質店の公開
6月上旬・10月下旬	小石川マルシェ	小石川で開催されるこだわりのマルシェへの出店・運営のお手伝い
7月上旬・12月上旬	ふれあいカフェ	地元高齢者との交流カフェイベント
6月下旬・7月下旬	ゆかた着付け教室	地元の協力を得てゆかたの着付け方を学ぶ
7月下旬	文京朝顔・ほおずき市	イベント全体の運営支援と朝顔・ほおずきの販売支援
8月下旬	文京区防災フェスタ	防災の啓発活動
8月下旬	ハッピーベジタブルフェスタ	文京シビックセンターで行われる食育イベントに出展
9月下旬	母子救護所開設訓練	文京キャンパスでの母子救護所の開設訓練
10月下旬	健康まち歩き大会	高齢者とともにキャンパス付近、文京区内を散策
11月中旬	リアン文京福祉まつり	学生による食品の模擬店出店
11月中旬	文京博覧会	文京シビックセンター内でパネル展示の出展
11月下旬	いきいきシニアのつどい	文京シビックセンターでの高齢者向けイベントに学生が協力
12月上旬、1月中旬	かるた関連事業	文京区内中学校で開催されるかるたイベントに学生が協力
不定期	大塚警察防犯ボランティア	痴漢防止のキャンペーンへの協力
不定期	B-ぐるバス	沿線協議会と学生が車内DVDを制作（年間3本）

※ 上記の活動以外にも、文京区内や包括連携協定締結自治体内での交流・連携活動を更に展開していきたいと考えています。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 跡見花蹊記念奨学生表彰

2019年6月15日に学業奨励賞として跡見花蹊記念奨学生76名が表彰されました。

奨学生は前年度の学業成績上位者から選考され、表彰状と奨学金（授業料の1学期分相当額）が支給されました。

### 学部2年生

#### ●文学部人文学科

上野 愛実 荏原 菜月 志村 楓菜  
関矢 菜穂 松浦 百理

#### ●文学部現代文化表現学科

松村 侑生子 村田 奈瑠美 吉岡 亜湖

●文学部コミュニケーション文化学科  
高瀬 麻衣 那須 彩佳 和田 友莉恵

●マネジメント学部マネジメント学科  
井村 なつこ 小倉 ひなの 佐藤 風香

長谷川 美咲 寺岡 紗英

#### ●マネジメント学部生活環境マネジメント学科

佐野 恵美 橋本 柚月

#### ●観光コミュニティ学部観光デザイン学科

大栗 知華 佐藤 純夏 日野間 晴香

#### ●観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科

荻 遥奈 藤森 彩香

#### ●心理学部臨床心理学科

高野 優希 永易 紗也佳 山田 裕里恵

### 学部4年生

#### ●文学部人文学科

千合 奈々 神田 桃子 樽見 祐季  
福田 紗菜

#### ●文学部現代文化表現学科

小野 莉花 勝又 美輝 山本 萌子

#### ●文学部コミュニケーション文化学科

大熊 ありさ 菊地 真央

#### ●文学部臨床心理学科

菊池 美紀 松本 千加子 鈴木 優花

#### ●マネジメント学部マネジメント学科

青木 芹帆 岩村 美咲 尾澤 友里恵

三須 佐智子

#### ●マネジメント学部生活環境マネジメント学科

大畑 詩帆 小坂 梨沙

#### ●観光コミュニティ学部観光デザイン学科

伊藤 早穂 小林 杏子 西潟 琴美

和田 彩花

#### ●観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科

前田 穂奈実

### 学部3年生

#### ●文学部人文学科

高橋 舞 對馬 由佳 森田 紗映子  
吉野 ななみ

#### ●文学部現代文化表現学科

中山 怜香 永井 光 横堀 翔子

●文学部コミュニケーション文化学科  
田木 優有香 本名 靖代 松尾 咲希

#### ●文学部臨床心理学科

岩根 由佳 乙部 萌 皆川 優希

#### ●マネジメント学部マネジメント学科

加文字 日香 阪上 円 佐藤 みず穂

清水 淑礼 早乙女 優姫 早坂 絵美

#### ●マネジメント学部生活環境マネジメント学科

塚本 有里

#### ●観光コミュニティ学部観光デザイン学科

大河原 梓 斉藤 愛華 曾田 優香

田中 琴音

#### ●観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科

該当者なし

### 大学院2年生

#### ●人文科学研究科日本文化専攻

菅原 佑香

#### ●人文科学研究科臨床心理学専攻

内藤 綾香

#### ●マネジメント研究科マネジメント専攻

リ キンギョク

## 跡見校友会一紫会大学院奨学生表彰

2019年6月15日に学業奨励賞として3名の跡見校友会一紫会大学院奨学生が表彰されました。奨学生は前年度の学業成績上位者の中から決定し、表彰状と奨学金（授業料の1学期分の二分の一相当額）が支給されました。

### 大学院2年生

#### ●人文科学研究科臨床心理学専攻

鎌水 翔太

#### ●人文科学研究科臨床心理学専攻

山本 絵梨

#### ●人文科学研究科臨床心理学専攻

峯岸 佳



跡見校友会一紫会大学院奨学生



跡見花蹊記念奨学生(学部2年生)



跡見花蹊記念奨学生(学部3年生)



跡見花蹊記念奨学生(学部4年生、大学院生)

# 国際交流活動の紹介

## 平成30年度春期海外研修終了報告

平成30年度 春期海外研修が実施されました。イギリス（参加者：23名、期間：2月14日～3月26日）、アメリカ（参加者：15名、期間：2月17日～3月13日）、ドイツ（参加者：14名、期間：2月17日～3月18日）のいずれの研修とも大過なく終了し、参加者全員が有意義な時間を過ごしました。



### スターリング大学（イギリス）研修を終えて

文学部人文学科 2年 松寄桃子

私が春期のイギリス海外研修に参加した理由は、他大学ではできないような経験ができると思ったからです。実際に研修中は自分たちだけで生活を送り、寮を出れば英語ばかりの貴重な体験を6週間もの間送ることができました。

跡見は成長したい、何かに真剣に取り組みたいという向上心のある学生を支援する制度がとても充実していると思います。海外研修や英語力を身に付け、研修に備えられる英会話サロンもその一つであると思います。今後も積極的にこれらの制度を活用していきたいと考えています。



### ローワーコロンビアカレッジ（アメリカ）研修を終えて

観光コミュニティ学部観光デザイン学科 2年 菅野弥穂

英語が話せるようになりたい、海外の文化に直接触れたいと思い、研修への参加を両親に相談しましたが、母が反対でした。母の理由は、英語を学ぶのに基礎知識が必要だと考えてくれたからです。しかし、事前勉強をする条件で賛成してくれました。帰国してから私が現地のことを話していると「行って良かったね」と言ってくれました。素敵な研修に参加させてくれた両親には感謝です。研修を悩んでいたら、背中を押してあげてください。



### ミュンヘン大学（ドイツ）研修を終えて

文学部臨床心理学科 3年 岩根由佳

ミュンヘンで過ごした4週間はあっという間でした。行く前は不安もありましたが、いざ行ってみると人が優しくて過ごしやすかったです。ホームステイも心配はしていましたが、ホストファミリーがたくさん話しかけてくれて、ドイツ語での日常会話が気軽にできました。ドイツでは分からないこともありましたが、現地スタッフの方が気にかけてくれて、安心して生活出来ました。貴重な体験ができ、この研修に参加してよかったです。



## 中国・北京外国語大学との学術交流協定締結について

令和元年5月17日、本学の笠原学長、曾田副学長、文学部安本准教授、大坂国際交流課長が中国・北京外国語大学を訪れ、同大学と本学間における学術交流協定を締結しました。

北京外国語大学は、中国の高等教育機関の中でも歴史が古く、とりわけ語学教育で扱う言語数が最も多い大学です。その数は101種類にもなります。外国人教員も多く在籍しており、全学生9,000名のうち約1,400名が外国人留学生という国際色豊かな大学です。世界88か国の大学等と協定を締結しており、語学教育・学術研究に力を入れています。

また、協定締結式の後は、笠原学長による特別講演会が開かれ、同大学の大学院生約50名が出席しました。「日本製造業の栄光と挫折 ―情報化・グローバル化になぜ対応できなかったか―」というテーマで、講演後には多くの質問も出るなど、参加した学生の日本語力の高さや勉学に対する熱心さは目を見張るものがありました。

同大学とは、様々な分野で、今後さらに交流を深めてまいります。



学術交流協定締結式の様子



笠原学長による特別講演会の様子

### 《本学の海外協定校一覧》

大学名	国・都市	昨年度交流事業
国立スターリング大学	イギリス・スコットランド	学生派遣（夏期・春期）
ローワーコロンビアカレッジ	アメリカ・ロングビュー	学生派遣（夏期・春期）
西部カトリック大学	フランス・アンジェ	学生派遣（夏期）
ミュンヘン大学（※）	ドイツ・ミュンヘン	学生派遣（春期）
国立政治大学	台湾・台北	学生派遣（夏期）
ロイヤルローズ大学	カナダ・ビクトリア	—

大学名	国・都市	昨年度交流事業
東義大学	韓国・釜山	—
高雄餐旅大学	台湾・高雄	—
北京語言大学	中国・北京	—
北京外国語大学	中国・北京	—
ビシケク人文大学	キルギス・ビシケク	学術交流（書籍寄贈）

※ミュンヘン大学は、短期研修を主催する国際コミュニケーション協会を介して協定を結んでいる。

## ゼミ紹介

### 田中ゼミは「新しい自分になれる」ゼミです!

文学部 コミュニケーション文化学科 教授 田中 浩史

田中ゼミはゼミ生の中からゼミ長・副ゼミ長および各委員長を選任し、ゼミ生が自主的に全ての活動を運営する活発なゼミです。教員の指示を待つのではなく、ゼミ生自身が自ら考えて様々な「企画」を実現しその過程で自らの成長を体感しています。ゼミ生は新たな価値観との出会いや視点の広がり、問題意識の深まりなどを感じながら「実際のコミュニケーション能力」を身につけていて、卒業後は社会のあちこちで活躍する人材となっています。

具体的には次の「3つの活動」を行っています。昨年度は、①「共同研究」で平成時代を締め括る“平成ファッションショー”を開催、平成時代のファッション研究からスタイリスト、モデル、舞台運営まで全てをゼミ生が担当しました。また、②文京区の高齢者と“カーレットゲーム(机上のカーリング)”を開き、女子学生と高齢者との交流会を楽しみました。③「映像制作」では、未来の自分たちへの夢やメッセージをつなぐ“動画スケッチブックリレー”を製作、大学祭で上映しました。

こうしたゼミ活動については、ゼミのTwitterやInstagramなどのSNSで自ら情報発信しました。忙しいゼミですが、達成感・充実感が満載です!



文京区高齢者クラブの皆さんとの「カーレットゲーム」交流会

### 磯貝ゼミ

ゼミ運営の肝は座学と実践のバランスと考えながら、あっという間に5年の時ばかり過ぎて…

観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 教授 磯貝 政弘

磯貝ゼミのテーマは観光マーケティングと観光デザインです。観光分野における販売戦略と商品戦略と言い換えてもよいでしょう。

どのような商品であったとしても、世の中の人々から“欲しい”と思われなければ売れません。家電製品や自動車など実物に触れ、その品質を確認することができる商品とは異なり、観光商品は購入する段階では品質を確認することができません。したがって人々は期待感だけを頼りに買うこととなります。人々の心にそこへ行く“価値”を示し、言葉や画像などだけを使って、需要を喚起しなければならないのです。これが観光分野のマーケティングの難しさです。

さて、この観光マーケティングという難物を手なづけるための近道はありません。コツコツと知識と経験を積み重ねていくことが唯一の方法とってよいでしょう。数多く旅をすること、観光事業の現場を体験することも大切ですが、それだけでは不十分です。文学、美術、歴史、経済、自然科学など幅広い分野の知識を学び、柔軟な思考力と表現力を養うことも重要です。そのため磯貝ゼミでは、特に前期課程では、課題レポート提出が多いという悪評が立っています。一方、学外実習の機会を持ちたいとも考えています。昨年のハワイ研修はそうした思いで実施しました。遊びながら学び、学びながら遊ぶ。この理想を実現するために、各学年で1回はこうした研修旅行を催したいのですが、これが難しい。

### 時事問題を読み解く「山田ゼミ」

マネジメント学部 マネジメント学科 教授 山田 秀樹

私たちは、興味がある事柄には一生懸命に取り組みますが、そうでないことはパスしたくなります。毎日様々なニュースが飛び込んできますが、私たちはどれだけ理解しているのでしょうか?それぞれのニュースには背景があり、根っこの部分を知らずに表層的な変化だけを追っても、本当のことは掴めません。わからないことには興味を持たず、素通りしがちになります。

山田ゼミでは、ホットな時事問題を俎上にあげ、その日のテーマに対する疑問や意見を各人が提示し、それを基にその課題のエッセンスは何かを炙り出し、理解を深めていくこととしています。具体的には、この春学期を例に挙げれば、「欧州連合EUのゆくえ」「日本の政党」「アベノミクス」「待機児童」「原子力発電所問題」「北朝鮮問題」など、国際・政治・経済・社会・生活などの幅広い分野を題材にしています。

少しでも実りある時間を過ごすためには、事前の準備が不可欠です。そのため、あらかじめメールで自分の見解を提出してもらい、その日のゼミが始まる前にポータル「授業資料」のシステムを活用し、他のゼミ生の主張も文字で確認できるようにしたうえで、議論を進めています。また、教員もあらかじめ学生の関心事項がわかるので、それを踏まえて図表などのデータを用意することができます。

なかなか理想通りにいかないことも多いのですが、このような学びを通じ、就活やその後の社会人生活に役立てることを目指しています。

### 宮岡ゼミ

～カウンセリングの練習そして卒業論文へ～

心理学部 臨床心理学科 教授 宮岡 佳子

大学では心理学の知識はたくさん学びますが、実践する機会は少ないです。そこで3年生の春学期は、カウンセリングの基本的な技法を学ぶことにしています。ペアを作り、カウンセラー役、クライアント役になってロールプレイをしてみます。ロールプレイの良さは、演技だと分かっているにもかかわらず、その役の気持ちが理解できること。ロールプレイの初めには、アイスブレイクとして「1分間スピーチ」をします。1分間最近の出来事など好きなことをしゃべるもので、精神科でも集団療法として取り入れられています。話をどうまとめるか、どう面白く話せるか、徐々に上手になっていきます。就活にも役立ちます!3年生の秋学期からは、3～4人のグループ研究として質問紙調査をします。質問紙作成、配布、統計解析という流れを体験すると、4年になってからの卒業論文が楽になります。4年の卒論は、文献研究でも、質問紙調査でもどちらでもOKです。また、毎年7月には高齢者地域援助の実践として、高齢者の方とのふれあいカフェを学生寮で開催し、ゼミの学生さん、寮生さんたちにとっても、楽しい体験となっています。



## 2018年度 就職活動総括と今後

就職部長 村上 雅巳

### <2018年度 就職活動の総括>

少子高齢化による労働者人口減少の影響などにより、近年の雇用情勢は人手不足とされています。「就職白書2019」（株式会社リクルートキャリア・就職みらい研究所）によると、2018年度の新卒採用市場において、採用計画に対する未充足の企業は昨年度と同水準の47.0%であり、採用難の状況が継続しています。特に、情報サービス、運輸、建設などの業界では、正社員不足の状況が続いています。

一方で、大学新卒者の就職状況は学生優位の売り手市場であり、厚生労働省、文部科学省の共同による「大学等卒業者の就職状況調査」によると大学生の就職率は97.6%(2019年4月1日現在)と、昨年度に引き続き高水準となっています。

このような状況を背景として、本学の学生における就職活動も昨年度に引き続き優位に進められたと言えるでしょう。全学の就職率は98.4%(2019年5月1日現在)で、昨年比0.8ポイントの上昇となりました。特に文学部の就職率は1.8ポイント上昇し、積極的に就職活動に取り組んだことがうかがえます。売り手市場の外部環境に加え、各学生が本学の就職支援プログラムを有効に活用したことで、2018年度の就職活動は全般的に好調な展開となりました。

平成30(2018)年度卒業生の就職実績

単位(人)

学部	学科	卒業生数	求職者数	求職率	就職者数	就職率
文学部	人文学科	147	129	87.8%	127	98.4%
	現代文化表現学科	109	99	90.8%	95	96.0%
	コミュニケーション文化学科	115	107	93.0%	106	99.1%
	臨床心理学科	122	95	77.9%	92	96.8%
マネジメント学部	マネジメント学科	168	162	96.4%	160	98.8%
	生活環境マネジメント学科	91	87	95.6%	87	100.0%
観光コミュニティ学部	観光デザイン学科	130	126	96.9%	125	99.2%
	コミュニティデザイン学科	18	18	100.0%	18	100.0%
全学合計		900	823	91.4%	810	98.4%
(参考)前年度 全学合計		857	800	93.3%	781	97.6%

※観光デザイン学科の実績には観光マネジメント学科卒業生を含みます。

①「就職率」…就職希望者に占める就職者の割合。

②「求職者(就職希望者)」…卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者。

③「就職者」…正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者。

④ 調査時点は令和元(2019)年5月1日現在。

### <今年度 就職活動の見通し>

昨秋、日本経済団体連合会(以下、経団連)は、2021年度以降入社を対象とする採用選考に関する指針について、策定しない旨を発表しました(いわゆる就活ルールの廃止)。また、この4月には、新卒の通年採用を広げていくことについて経団連と大学側の間で合意がなされました。今後、新卒一括採用の慣行は見直されていくことが見込まれます。このように採用活動の状況が変化するなか、今年度の就職活動は昨年度より早く展開していくと考えられます。インターンシップについても実施する企業は増加傾向であり、就職活動の準備も早い段階から行うことが求められます。

本学でも就職課主催のATOMIインターンシップについて、今年度は2年生の参加を積極的に促しています。3年生の就職支援プログラムも昨年度より前倒しで実施したり、昼休みの時間を利用したミニセミナーを開催して就職活動準備を促進したりするなど、採用活動の早期化に対応しています。

昨今の労働環境においては「働き方改革」が盛んに言われており、敏感に反応している学生は仕事選びにおいて、具体的な働き方をイメージしないまま、労働条件で判断するケースが増加しているように見受けられます。今後、人工知能(AI)や業務のデジタル化により、事務系人材の採用ニーズは少なくなり、テレワークの導入や副業解禁の流れのなか、従来の働き方は大幅に変わっていくことが予想されます。働き方の変化が求められていくなかで、学生の皆さんは労働条件だけでなく、新しい時代に必要とされる人材になれるよう、長い目で将来を見すえた仕事選び、就職活動をすることが重要です。変化に対応できる柔軟な思考力と長期的な視野をもって、将来のキャリアを考えていきましょう。



例年より前倒しで開催するキャリアセミナー



自己理解のためのグループワーク



社会で活躍する卒業生から話を聞く機会も



## 『学び』×『憩い』が融合した滞在型コモンズが 新座キャンパスに誕生！

このたび、新座キャンパスグリーンホール2階のラウンジを学生が学修、交流、課外活動等で自由に利用できる『おしゃれな多目的空間』としてリニューアルしました。グリーンホールは、「学生の憩いの場」として1980年に建てられました。当時、学内で最もモダンな場所であったラウンジも、現在では全体的に暗く古めかしい印象となったため、内装、什器、設備を一新しました。

新ラウンジには4つのエリアがあります。『ラーニングエリア』には、組み合わせ次第で少人数からゼミ単位、クラブ単位での活動にも対応できるよう、変形ひし形の机を配置しました。また、最新のAV機器も完備しました。120インチのスクリーンには、自分のスマートフォンに保存された画像やデータを、Wi-Fiを通じて直接投影することもできます。

『ラウンジエリア』には、落ち着いた雰囲気ですっきりと過ごせるよう、様々な形の椅子を配置しました。新たにCaféがオープンし、コーヒーやスムージー、オリジナルのパン等を販売しますので、自分の好きな椅子でのんびり過ごしてください。

『テラスエリア』は、緑と風を感じられる屋外スペース。春は満開の桜を楽しんでください。

『ラーニングエリア』『ラウンジエリア』『テラスエリア』をゆるく結びつける『コネクトエリア』は、ラウンジの窓を半径に、室内とテラスを橋形で融合するデザインになっています。

集中して物事を考えたいという方のために、ハイカウンター席を11席設けました。そのうち6席にはPCを設置しています。

新ラウンジは、これまでの跡見にはなかった雰囲気となるように作りました。学修、リフレッシュ、部活動等で大にご活用ください。このラウンジがみなさんの「お気に入りの場所」になることを願っています。



### 保護者説明会 (文京会場・高崎会場) 報告

今年度の「保護者説明会」は6月15日(土)文京会場(於文京キャンパス)、7月7日(日)高崎会場(於メトロポリタン高崎)にて開催し、両会場合わせて約600名の保護者の方々にお越しいただきました。今年度も多くの保護者の方々にお越しいただきありがとうございました。文京会場では全体説明会の会場であるプロッサムホールが満席となり、別教室で全体説明会の開始時間をずらしてご覧いただくこととなった方々もおられましたことをお詫び申し上げます。文京会場での保護者説明会はまず、全体説明会を行い、学長挨拶に始まり、副学長・各学部長を紹介いたしました。その後学生生活について、教務課長と学生サポートセンター長より成績通知書の見方や学生生活の詳細、学生の支援体制などについて説明を行い、大学の様子がよくわかったという感想をいただきました。続いて就職・進路支援について、就職部長より説明いたしました。今の就職活動の流れについて知ることができて良かった、という声がかげられました。最後に国際交流について国際交流課長より本学の語学研修について説明したところ、娘をぜひ参加させたい、という保護者の方もいらっしゃいました。高崎会場は基本的にキャンパス見学ツアーがないことを除いては文京会場と同じ内容で開催いたしました。次年度以降も保護者説明会を継続して開催する予定ですので、多くの方にご参加いただければと思います。

### 文学部・図書館合同企画シンポジウム 『日本文化の中のマンガ・アニメ』

図書館長 矢島 新

3月23日(土)、新座キャンパスで開催された桜まつり・オープンキャンパスにおいて、「日本文化の中のマンガ・アニメ」というテーマで文学部・図書館合同企画シンポジウムが開催されました。

日本のマンガやアニメは、今世界に発信されて大きな影響力を持つに至っています。もちろん、それらの現代的なポップカルチャーもまた、先行するさまざまな文化表現(日本の伝統的な文化や芸術)の影響を受けており、跡見学園女子大学図書館が所蔵する百一首資料なども、その源泉の一つと言えるでしょう。

今日のマンガ・アニメの隆盛を見るに至った背景として、日本文化の培ってきた文化的土壌の考察を欠くことはできません。研究の最先端を走るお二方、文学部現代文化表現学科の渡邊大輔先生、マンガ研究者の三輪健太郎氏(2019年度より文学部現代文化表現学科専任講師)をお迎えして、マンガやアニメの現在地点を確認しながら、それぞれの視点で過去の日本文化との接点を探る興味深い内容となりました。



## 学生会情報

学生会本部 会長 安田 二千花

ごきげんよう。澄み渡る空気が気持ちよく感じられる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

わたしたち学生会本部は、6月19日に学生総会を、6月18日と19日に学長との懇話会を開催いたしました。

6月19日に開催した学生総会では、学生の皆さまが毎年納入している学生会費がどのように使われているかについてご報告しました。2018年度の決算報告、2019年度の予算案の審議などを行い、すべて承認されました。



また、6月18日に文京キャンパス、6月19日に新座キャンパスにて学長との懇話会を開催いたしました。昨年度と同様、事前に学生の皆さまからいただいた意見や要望をもとにグループディスカッションを行い、そこに笠原学長先生をはじめ、教職員の皆さまに学生のいる各グループに回っていただく形を取りました。教職員の皆さまと直接お話をすることによって、学生たちの意見や要望に対する教職員の皆さまからの回答をすぐにいただくことができました。参加学生からは、「直接意見を聞いてもらえて嬉しかった」、「とても良い経験になった」、などの感想をいただきました。それと同時に、「他団体の学生の意見も聞けた」、「初対面の人も会話が出来て新鮮だった」、などの声があげられ、学

生同士の交流の場にもなり、わたしも大変うれしく思います。学生の皆さまが出してくださった意見や要望、それに対する教職員の皆さまの回答などは質問回答集としてプリント配付しますので、ご参加いただいた方も、ご参加されなかった方にもぜひ見ていただければと思います。反省点もいくつかありますが、これからの行事が良いものとなるよう、今回経験したことを必ず活かしていきたいです。

学生総会、学長との懇話会にご出席くださいました教職員の皆さま、学生の皆さま、本当にありがとうございました。

また、今年度の紫祭が11月2日、3日の2日間にわたり開催されます。学生会本部では、今年も模擬店と、紫祭実行委員会と共催で後夜祭を運営いたします。様々な団体が販売・展示などを行い、地域の方々との交流の場ともなる年に一度の紫祭ですので、皆さまもぜひお誘いあわせの上お越しください。

わたしたち学生会本部は、役員一同、皆さまの大学生活をより良いものにできるよう、そしてさらなる成長へつなげるよう精進してまいりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



## CLUB Now

### バドミントン部

部長 杉田 つくし

ごきげんよう。バドミントン部です。バドミントン部は毎週月曜日と金曜日の4限終了後から20時まで新座キャンパス体育館にて活動を行っています。毎年UBF(関東大学バドミントンサークル連盟)の主催するシングルス大会、ダブルス大会、ミックス大会、団体戦、以上4つの大会で勝ち抜けるよう練習に励んでいます。

また、8月には新潟県で夏合宿、11月の紫祭では焼きそば屋さんを出店しています。さらに毎月1回東京経済大学バドミントンサークル『ティエラ』との合同練習を行って他大学との親睦も深めたり、とても充実した活動になっています。部員はほとんど全ての学部・学科の学生が集まっており、部活動に所属していなかったら交流がなかったかもしれない人たちと友人関係を広げることができます。未経験者も経験者も皆さん大歓迎です。ぜひ一度、体育館に足を運んでみてください。皆さんにお会いできる日を心より楽しみにしております。



## 紫祭のご案内

紫祭実行委員長 井戸川 紗矢香

ごきげんよう！紫祭実行委員会です。今年のテーマは『夢見草～満開の桜のように～』です！

夢見草は、我が校のシンボルである桜を表しています。桜の花が夢のように美しくも儂いことからこの異名がつけました。

桜の花芽は夏に形成し、休眠そして一定期間低温にさらされ眠りから覚め、開花準備を始めます。第52回紫祭も、今、眠りから覚め、開花準備を始めました。2日間限定、紫祭に咲く『満開の桜』をご覧になった皆様に、「来てよかった」と思って頂けるようにとの願いを込めたテーマです。

秋に行われる紫祭を成功させるため、実行委員はもちろんのこと、多くの団体さんに参加していただき、協力して春から話し合いや準備を重ねてきました。先輩方が引退され新1年生が加入した今、先輩方の偉大さを感じつつ、私たちも伝統を引き継いでいくため、最後まで全力で取り組んでいきます。

今年の参加団体は、定番のフランクフルトや焼きそばはもちろん、今流行りのタピオカなどの様々な食品を提供する団体が21団体、前年度の紫祭でパフォーマンス部門第1位を受賞したダンス部「A☆fig」によるダンスや、書道部による書道パフォーマンスなどの見どころがたくさんある展示団体が21団体、合計42団体が参加予定です！

他にも見どころ満載ですので楽しみにしててください。

紫祭実行委員会、参加団体一同、みなさんのお来場をお待ちしております！



## 平成31年度入学試験を振り返って

入試部長 中島 伸次

平成31年度入学試験は、すべての学部学科において志願者が増え非常に好調でした。トータルの志願者数は平成29年度3,111名、平成30年度4,226名、平成31年度5,697名と増えており、年々志願者を増やしております。また入学者数についても、すべての学科において入学定員を十分に確保し、安定的に入学者を確保できてきています。

主な特徴は次の通りです（カッコ内は昨年度実績）。

- ①入試種別ごとの志願者数をみると、推薦入試361名（376名）、AO入試357名（298名）、一般入試4,979名（3,549名）となり、一般入試での志願者の伸びが顕著です。一般入試の中では、本学で試験を受験するA・B・C方式は合計で2,650名（2,056名）、伸び率は1.29倍です。一方、センター利用入試はⅠ期・Ⅱ期・Ⅲ期合計で2,329名（1,493名）、伸び率は1.56倍となり、センター利用入試の方の伸び率が高くなっています。
- ②学部別に志願者数をみると、文学部2,278名（1,742名）・昨年度比1.31倍、マネジメント学部1,340名（1,146名）・昨年度比1.17倍、観光コミュニティ学部1,225名（902名）・昨年度比1.36倍、心理学部854名（436名）・昨年度比1.96倍となり、すべての学部で志願者を増やしていますが、特に心理学部の伸びが目まぐるしく伸びています。
- ③入学者数は全学部合計で1,246名（1,143名）・昨年度比1.09倍であり、昨年度より約1割近く多い入学者を受け入れることとなりました。

以上の通り、平成31年度入学試験が好調な結果となったのは、昨年度に引き続き各大学での入学定員厳格化の動きが背景にあります。合わせて本学の評価が一段と高まった結果であると考えております。今年度はセンター試験が最後の年となり、受験生の志願動向の予想が付きにくい年となりますが、好調な流れを更に加速させるべく、学生募集に力を入れていきたいと考えております。

## 平成31年度入学試験結果

### ●学部1年次

学 部	学 科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	160	1,031	1,011	437
	現代文化表現	120	682	663	274
	コミュニケーション文化	110	565	553	289
	学部計	390	2,278	2,227	1,000
マネジメント	マネジメント	180	968	940	498
	生活環境マネジメント	80	372	360	189
	学部計	260	1,340	1,300	687
観光 コミュニティ	観光デザイン	120	806	781	266
	コミュニティデザイン	80	419	407	255
	学部計	200	1,225	1,188	521
心理	臨床心理	120	854	827	324
	学部計	120	854	827	324
合 計		970	5,697	5,542	2,532

### ●学部3年次

学 部	学 科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	若干名	—	—	—
	現代文化表現	若干名	1	1	1
	コミュニケーション文化	若干名	2	2	2
	学部計	—	3	3	3
マネジメント	マネジメント	若干名	4	4	4
	生活環境マネジメント	若干名	0	0	0
	学部計	—	4	4	4
観光 コミュニティ	観光デザイン	—	—	—	—
	コミュニティデザイン	若干名	2	2	2
	学部計	—	2	2	2
合 計		—	9	9	9

### ●大学院

研究科	専 攻	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
人文科学	日本文化	8	0	0	0
	臨床心理学	12	41	40	14
	研究科計	20	41	40	14
マネジメント	マネジメント	10	10	9	3
	研究科計	10	10	9	3
合 計		30	51	49	17

## Open Campus オープンキャンパスのご案内

オープンキャンパスでは、在学生や教職員による個別相談コーナーや、在学生がガイドになってキャンパスを紹介するキャンパスツアーなど、大学の雰囲気を知ることができる様々な企画を用意しています。ぜひご参加ください。



在学生による個別相談の様子



キャンパスツアーの様子

### \*実施予定企画\*

大学説明／入試説明／専任教員による個別相談／在学生による個別相談／体験授業／学食体験／キャンパスツアー／等

個別の大学見学も随時受け付けております。ご希望の方は入試課（TEL：048-478-3338）までお気軽にお問い合わせください。

### Open Campus Schedule

7/21(日) 【新座キャンパス】

7/28(日) 【文京キャンパス】

8/4(日) 【文京キャンパス】

8/18(日) 【文京キャンパス】

9/29(日) 【新座キャンパス】

11/2(土) 【新座キャンパス】

11/3(日・祝) 【新座キャンパス】

11/24(日) 【文京キャンパス】

\*開催時間 10:00～15:00(受付9:30～)

\*11月2日・3日は祭典(大学祭)と同時開催

### キャンパス見学会

8/31(土) 【新座キャンパス】

\*詳細は大学HPでご確認ください。

## 2020年度 入学試験日程

### 入試TOPIC

- ◆AO入試は「一般型」「英検型」「講義型」の3種類実施いたします。
- ◆一般入試A方式2日目(1月27日)は、文京キャンパスの他、6つの学外会場でも受験可能です。  
(仙台、新潟、水戸、宇都宮、高崎、千葉)
- ◆一般入試A方式とセンター試験利用入試I～Ⅲ期では検定料の併願割を実施します。  
(詳細は大学公式ホームページをご覧ください。)
- ◆大学入試センター試験利用入試は、I～Ⅲ期とも、合否判定に高得点の2教科2科目を用います。

### 入試日程

【大学】全学部全学科共通 ※詳細は大学公式ホームページにてご確認ください。

入試方式		出願方法	出願期間(締切日消印有効)	試験日	試験科目・選抜方法	合格発表日	
推薦入試	公募推薦入試	11月期	郵送のみ	2019年10月23日(水)～11月1日(金)	2019年11月10日(日)	書類審査、面接	2019年11月14日(木)
		12月期	郵送のみ	2019年11月25日(月)～12月2日(月)	2019年12月8日(日)		2019年12月12日(木)
	跡見校友子女推薦入試	郵送のみ	2019年10月23日(水)～11月1日(金)	2019年11月10日(日)	書類審査、面接	2019年11月14日(木)	
AO入試	AO入試(一般型) ・ AO入試(英検型)	9月期	郵送のみ	2019年8月26日(月)～9月3日(火)	面接日 8月 7日(水) 8月26日(月) 9月21日(土) 10月19日(土) 11月16日(土)	課題レポート*、面接	2019年9月12日(木)
		10月期	郵送のみ	2019年9月20日(金)～10月1日(火)			2019年10月10日(木)
		11月期	郵送のみ	2019年10月28日(月)～11月5日(火)			2019年11月14日(木)
		12月期	郵送のみ	2019年11月25日(月)～12月3日(火)			2019年12月12日(木)
	AO入試(講義型)	郵送のみ	2019年11月25日(月)～12月2日(月)	2019年12月8日(日)	レポート、面接	2019年12月12日(木)	
一般入試	A方式	郵送のみ	2020年1月6日(月)～1月17日(金)	2020年1月26日(日) 2020年1月27日(月)	国語、英語、地歴(ただし、日本史、世界史のうちから1科目)、数学のうちから2教科にわたり2科目。ただし、地歴と数学の組み合わせは不可。	2020年1月30日(木)	
							B方式
	B2方式	郵送のみ	2020年1月30日(木)～2月13日(木)	2020年2月20日(木)		2020年2月25日(火)	
	C方式	郵送のみ	2020年2月15日(土)～2月26日(水)	2020年3月3日(火)	国語および英語、2科目(国語は一部記述式を含む)	2020年3月6日(金)	
	大学入試センター試験利用入試	I期	郵送のみ	2020年1月6日(月)～1月29日(水)	大学入試センター試験 2020年1月18日(土) 2020年1月19日(日)	高得点の2教科2科目を合否判定に使用	2020年2月6日(木)
II期		郵送のみ	2020年1月30日(木)～2月14日(金)	2020年2月25日(火)			
III期		郵送のみ	2020年2月15日(土)～3月5日(木)	2020年3月14日(土)			
特別選抜入試	帰国生・社会人入試	郵送のみ	2019年10月23日(水)～11月1日(金)	2019年11月10日(日)	面接	2019年11月14日(木)	

※ 英検型は不要

## 跡見校友子女推薦入学試験のご案内

本入試は、本学在学生の姉妹および学園卒業生＜跡見学園女子大学、跡見学園短期大学（跡見学園女子大学短期大学部）、跡見学園高等学校の卒業生＞の子女を対象とした推薦入試です。跡見学園の建学の精神や校風に深いご理解をいただく方をより多く受け入れることにより、学園の伝統の継承・発展につなげていきたいと考えております。

### 対象

本学在学生の姉妹および学園卒業生の子女

- \* 入学金については **半額免除** いたします。
- \* 評定平均値については、他の推薦入学試験に比して優遇措置をとっております。
- \* 出願をご希望の方は、一度入試課までご連絡ください。

## ◆ 行事予定 ◆

7月	16日(火)~26日(金)	授業評価期間
	23日(火)~25日(木)	補講日
	26日(金)	春学期通常授業終了
	27日(土)~ 8月2日(金)	定期試験期間
8月	3日(土)	定期試験予備日・追試験日
	4日(日)~ 9月3日(火)	夏期海外研修 (英国・スターリング大学)
	4日(日)~ 9月3日(火)	夏期海外研修 (フランス・西部カトリック大学)
	4日(日)~24日(土)	夏期海外研修 (台湾・国立政治大学)
	5日(月)~31日(土)	夏季休業(集中講義等有)
9月	18日(日)~ 9月5日(木)	夏期海外研修 (アメリカ・ローワー・コロンビアカレッジ)
	2日(月)~ 21日(土)・25日(水)	補講期間(集中講義等有)
	24日(火)	9月期卒業式
	26日(木)・27日(金)	秋学期オリエンテーション期間
10月	30日(月)	秋学期通常授業開始
	30日(月)~ 10月3日(木)	1次履修登録申請期間
	7日(月)	1次履修登録状況(抽選結果)発表
	7日(月)・8日(火)	2次履修登録申請期間
11月	11日(金)	2次履修登録状況(抽選結果)発表
	11日(金)・12日(土)	履修登録訂正期間(窓口受付)
	1日(金)	紫祭準備日
12月	2日(土)・3日(日)	紫祭
	4日(月)	紫祭後片付日
	13日(金)~20日(金)	卒論提出期間
	25日(水)	土曜授業実施日
	26日(木)~ 1月7日(火)	冬季休業

## 2019年度 心理教育相談所講習会

【新座キャンパス】

実施日	時間	講座	担当者
8/3(土)	10:40~ 12:10	元気の素を活用する	松崎くみ子
9/5(木)	10:40~ 12:10	発達障がい児のこころ	小栗 貴弘
9/7(土)	13:00~ 14:30	不登校・ひきこもりの 理解と関わり方	野島 一彦
9/14(土)	13:00~ 14:30	大人の発達障害の 理解と対応	宮岡 佳子
9/28(土)	13:00~ 14:30	上手にストレスマネジメント	酒井 佳永

## 本学の正規の 授業を受けて みませんか？

(科目等履修生に  
ついてのご案内)

本学では、生涯学習、社会人教育推進の観点から“科目等履修生”の制度を設けています。

この制度は、本学の授業科目の一部を本学の学生以外の方が履修して、所定の成績を修めた場合に正規の単位が与えられるもので、本学への出願資格を満たしている方であれば、選考の上、本学が定める授業科目の中から希望する科目を選んで授業を受けることができます。

費用は、科目等履修登録料が7,500円/1学期、及び科目等履修料10,000円(卒業生は5,000円)/1単位となっています。

本年度秋学期の募集案内は、7月中旬頃、大学のホームページに掲載します。詳しくは、教務部教務課 (Email [d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp](mailto:d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp) または 03-3941-7420) までお問い合わせください。

## 資料館コレクション

### 竹林秋月図

跡見花蹊(1840-1926)

制作年 明治30(1910)年 絹本着色・双幅

水辺の竹とその葉叢が描かれ、細くのびた竿の間に上弦の月が仄かに輝いています。竹は花蹊がくりかえし取りあげた画題のひとつで、いわゆる「四君子」を構成するモチーフです。

「四君子」は、蘭、竹、梅、菊という四つの花木を君子(徳の高いもの)に準えた呼び名です。ほのかな香りを放ち気品のそなわった蘭。節目正しく、まっすぐに成長し、冬でも葉を落とすことのない竹。早春にいちはやく花を咲かせる梅。晩秋の寒さのなか鮮やかに咲きほこる菊。こうした特質が「礼儀と徳行に優れた君子」像と重なるということです。

絵画の修得における四君子の位置づけについて、花蹊は次のように記しています。「蘭と竹と梅と菊此四つのは昔から四君子と申しまして其書きやうをやかましく教へたものであります。」このうち、竹を描くのは「筆の雄拔鋭利」を追求する篆書隸書に似ていると言います。また「畫竹」は「竿、節、枝、葉」の四つからなり、節は濃く仕上げ、三本以上の竹を描くさいには「前になるのは色が濃くて後になるのは少々色を淡(うす)く」と花蹊は説いています。

《竹林秋月図》では、こうした「理論」が忠実に「実践」され、結果として「凡て枝は遠近上下相交つて發する状を作れば自ら生意が備はる」作品が生み出されることになったと言ってよいでしょう。

(花蹊記念資料館館長 村田 宏)



款記:花蹊 印章 華蹊